

ソーシャル・データサイエンス学部・研究科〈仮称〉について

令和5年(2023年)4月に、社会科学の視点からデータサイエンス領域の新たな教育研究分野を確立するため、日本初となる「ソーシャル・データサイエンス学部・研究科」〈仮称〉の設置を構想しています。

学部

- 入学定員 60名(収容定員240名)
- 入試情報については、決まり次第お知らせします。
- 社会のデジタル・トランスフォーメーションが進む中、ビジネスや政策の現場において日々蓄積されるデータを用いて、ビジネスに革新を起こし、新たな社会経済課題に対する解決策を提案・実践できる先導者の育成を目指します。

研究科

- 修士課程入学定員 21名(収容定員42名)
- 入試情報については、決まり次第お知らせします。
- 統計学、情報・AI、プログラミングにおける高度な専門的知識および技術を修得し、データ駆動型のアプローチを用いて専門的な立場からビジネスにおける新しい価値の創出、社会経済の新たな課題解決を実践し、新たな社会科学の創造に貢献できる人材の育成を目指します。
- 博士後期課程は、令和7年(2025年)4月設置予定です。